

体験ダイビングによる川平石崎ポイントでの マンタウォッチングについての申し合わせ

石垣島は日本中のダイバーの憧れ、マンタとの遭遇が世界有数であることが広まり、民放TVで体験ダイビングによるマンタウォッチングが数回放映されました。八重山ダイビング協会では、マンタの遭遇ポイントである川平石崎での体験ダイビングは極力行なわないよう申し合わせています。それは、

1. 大変ボートの出入りが多い事から、耳抜き等ビギナーによくあるトラブル時の浮上が事故につながりかねません。
2. 水深が初心者には深く潮流も時折伴うので、ダイビング教育組織PADI・NAUI等の体験ダイビング基準違反になります。
3. 万が一の事故時には損害保険対象外となってしまい、参加者を含め八重山ダイビング協会や地域にまで影響が拡大します。スノーケリングはウェットスーツ着用の各サービスガイド引率で可能ですが、スキンダイビングはボートの出入りが多い事から禁止とされています。

以上の理由からマンタウォッチングを希望する方は、石垣島に来られる前にダイビング講習を受けてくるか、あるいは当地でダイビング講習を受けて講習後半部に担当インストラクターに依頼するかして下さい。そして、以上のルールを知っていたとき、川平石崎のマンタポイントを将来にわたって守りたい八重山ダイビング協会の方針をご理解下さい。

資料提供：八重山ダイビング協会石垣3支部(石垣／川平／北部)